

令和7年6月30日
国土交通省
九州地方整備局

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成11年度から実施しています。
- 令和7年度においても実験を実施する地域を公募し、九州地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験の名称	実験の概要	タイプ
福岡県 久留米市	宮ノ陣地区「モビリティ・ハブ」機能実証	公共交通空白地域を有する久留米市宮ノ陣地区において、シェアサイクルやカーシェアなどの実証導入を基盤とした公共交通と接続するモビリティ・ハブを設置し、当該地域が抱える通勤・通学などの『二次交通の確保』に関する効果検証を行う。また、モビリティ・ハブに乗り入れるシェアサイクルやカーシェア等のモビリティデータについて、サービス向上や各施策等への活用を図る。	現地実証実験タイプ (複数年度)

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。
<https://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>
- 令和7年度に提案のあった「道路に関する新たな取り組みに活用できる民間企業等が有するアイデア」については、以下のホームページをご覧ください。
https://www.mlit.go.jp/road/demopro/public_offering/kohyo/r05.html

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 TEL 092-471-6331（代表）
道路部 道路計画第二課 課長 さかもと 坂本 じゅんいち 淳一（内線4251）